⑵　取扱保険契約等の内訳（直近３ヵ年度）

ア．生命保険

区　分	保険種類	生命保険									備考
		○年度			○年度			○年度			
		法人	個人	合計	法人	個人	合計	法人	個人	合計	
契約件数（件）	死亡保険										
	生死混合保険										
	生存保険										
	第三分野										
	年金										
	その他										
保険料（百万円）	死亡保険										
	生死混合保険										
	生存保険										
	第三分野										
	年金										
	その他										
募集手数料（百万円）	死亡保険										
	生死混合保険										
	生存保険										
	第三分野										
	年金										
	その他										

（記載上の注意）

１．特約については、主契約の保険種類にまとめて記載すること。

２．複数の保障が混合された商品等について、保険種類への分類が困難な場合は、その他に記載すること。また、その場合は、備考に概要を簡潔に記載すること。

３．法人・個人の区分について、正確な把握・区分が困難な場合には、合計に全体値を記載し、備考に把握可能な範囲での法人・個人の割合を併記すること。

４．保険料にかかる記載は、実収保険料を記載すること。

５．募集手数料（報酬、その他の対価の額を含む。）は、保険会社から提供される手数料等支払明細書等に基づき記載すること。

イ．損害保険

区　分	保険種類	損害保険									備考
		○年度			○年度			○年度			
		法人	個人	合計	法人	個人	合計	法人	個人	合計	
契約件数（件）	自動車保険										
	火災保険										
	傷害保険										
	(その他)新種										
保険料（百万円）	自動車保険										
	火災保険										
	傷害保険										
	(その他)新種										
募集手数料（百万円）	自動車保険										
	火災保険										
	傷害保険										
	(その他)新種										

（記載上の注意）

１．（その他）新種には、自賠責保険・海上保険（船舶・貨物）を除いた数値を記載すること。

２．法人・個人の区分について、正確な把握・区分が困難な場合には、合計に全体値を記載し、備考に把握可能な範囲での法人・個人の割合を併記すること。

３．保険料にかかる記載は、成績保険料を記載すること。

４．募集手数料（報酬、その他の対価の額を含む。）は、保険会社から提供される手数料等支払明細書等に基づき記載すること。

ウ．少額短期保険

区　分	保険種類	少額短期保険									備考
		○年度			○年度			○年度			
		法人	個人	合計	法人	個人	合計	法人	個人	合計	
契約件数（件）	生命保険										
	損害保険										
	第三分野										
	その他										